

## 【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス水海道教室			
○保護者評価実施期間	8年 2月 19日 ~ 8年 3月 13日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	8年 1月 19日 ~ 8年 1月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	8年 3月 20日			

### ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団の中で放課後等デイサービスのお子様と一緒に活動する機会があります。	小中学生の遊びに交わることで集団生活のルールやマナーを学び目標を持つ事ができるように誘導しています。	他園・他校のお子様と一緒に活動することで、コミュニケーションの幅を広げていきます。
2	お子様一人ひとりに合わせた運動用具を提供しています。 お子様一人ひとりのスキンシップを大切にしています。	個々に合わせた活動内容・メニューを提供し成功体験を重ね、自信に繋がる支援をしています。テーマを設けお子様たちに分かりやすい運動メニューを提供しています。	自分で考え行動する事で自己肯定感高められるようにしていきます。個々の成長に合わせたスキンシップにつなげる事で、人との距離感やマナーを伝えていきます。
3	ブログを毎日更新しています。	活動内容の写真（顔を隠して）を掲示することで、療育の様子をお知らせしています。	今後とも毎日ブログを更新して参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	保護者様お迎えの場面でその日の活動内容を十分にお伝えすることができない事があります。	お迎えの時間が重なってしまうため、職員側から十分な説明・報告ができていません。	迎えの時間を少しずらしていただく事で詳細な説明・報告につなげ、保護者様からのご要望・ご相談をお受けすることができるようにしていきます。
2	地域の中で他のこどもと活動する機会が少ないです。	散歩など、外に出て活動する機会を作ることができていません。地域の活動に参加する事ができていません。	室内活動（運動遊び）の終了後に、教室周辺を散策することで、他者との関わり（挨拶など）をふやし、近隣公園で他の子供達との交流を図ります。

3	保護者様同士の交流やペアレント・トレーニングの機会がありません。	送迎のちょっとした時間に保護者様同士で会話をする程度に留まります。イベントや行事を開催することができず、交流の場を提供することができていません。	年に一度でもお子様を連れて参加する事ができるイベントを開催することで、保護者様同士の交流の場を作っていきます。
---	----------------------------------	--	---